

2023年度実践報告会のご案内



今年度は2019年度以来4年ぶりに対面での現地開催となります。「他のMSWも、同じ悩みに立ち向かっていることがわかった」「発表を経て、アウトプットすることにより自分自身の支援を振り返る大切さを実感した」「新人からベテランまで様々な世代の報告が聞け、自分の実践に落とし込んで考えることができた」等、毎年発表者、参加者双方の会員から好評頂いている企画です。今回は7名の会員から報告を予定しております。MSW間で実践を共有する貴重な機会として、別紙ランチミーティングと併せ一人でも多くの皆様からの参加をお待ちしております。

日時：2024年2月18日(日) 10:00~12:30

対象：**全会員（※学生及び会員外他職種の方のご参加も歓迎します）**

参加費：**無料 定員100名**

会場：三重県総合文化センター

男女共同参画棟 3階 セミナー室C

コメンター：**日本福祉大学 社会福祉学部**

社会福祉学科准教授 林祐介先生

参加申込：**以下URLから(〆切2月16日)**

[HTTPS://PRACTICAL-PRESENTATION-MIE2023.PEATIX.COM](https://practical-presentation-mie2023.peatix.com)



2023年度実践報告会 演題一覧

【報告者（順不同）1演題につき10分報告5分質疑 全報告後総括】

○松田美穂氏 岡波総合病院

「もやもやシェアミーティング」取り組み効果についての振り返り報告

○小坂絵里加氏 三重大学医学部附属病院

「専門職同士の協働って難しい？

—退院支援におけるMSW・病棟看護師間の連携課題を探る—

○中島理沙氏 鈴鹿中央総合病院

「リハビリ転院後に肺癌が発覚し再入院。患者様とそのご家族との関わり方に
苦慮したケースについて」

○澤田明香里氏 三重病院

「自分らしい生活を継続するために支援したこと」

○隠岐沙希子氏 永井病院

「未収金問題を社会全体で考えたい～病院と行政の協働を模索する～」

○安藤知美氏 市立四日市病院

「MSW初任者が感じるソーシャルワークアセスメントの難しさ」

○岡田智貴氏 藤田医科大学七栗記念病院

「【連携】を考える—日本語に不安のある患者への支援を通して—」

MSW Lunch Meeting

ランチしながら、みんなで語りませんか？

困りごとや悩みを聞いて欲しい！
こんなとき、どうしてる？
他の病院のこと聞きたい
などなど



お弁当代
1,000円

飲み物は
ご持参ください



洋風幕の内弁当



ブラックカレー弁当

お弁当持参も
OK

実践報告会后

日時：2月18日（日）

12:30-13:30頃

場所：三重県総合文化センター
セミナー室C

